

「大好きな園をつぶさないで!」「すべての子どもに寄りそって!」

附属幼稚園の廃園方針見直しを 陳情採択



3月19日議会終了直後、市長へ緊急要望書を提出した日本共産党市議団。附属幼稚園の廃園撤回にとどまらず、不登校やいじめ等の相談体制の強化、つばさ学園の環境整備、私立幼稚園等の支援、小児夜間救急体制の強化などを求めました。



議会最終日、「幼児教育支援センター附属幼稚園の廃園方針の見直しを求める陳情書」は、18対7という大差をつけて採択されました。

署名運動や、市議会への陳情提出、パブリックコメントの提出など、保護者や卒園生、地域住民の粘り強い市民運動が議会を動かしました。

しかし、市長は廃園をあきらめていません。さらに「人の後の幼児教育の現場がどうなる」と責任を取りません。あまりにも無責任ではないでしょうか。

市長の任期は残り3年、その後の幼児教育の現場がどうなるかと責任を取りません。あまりにも無責任ではないでしょうか。

件費がかかるから廃園にする」というコストカットは附属幼稚園だけの問題ではありません。全ての子どもが対象となる小児夜間救急の予算も子どもが増えていても5年間ほぼ増額無し。目先の利益にばかり目を奪われ、未来の投資となる子どもへの予算を削っているのは明らかです。

廃園撤回まで力を合わせましょう

日本共産党

願い実現 世論と運動が市政を動かす

就学援助 対象拡大へ

就学援助制度の対象拡大がさらに一歩前進しました。

所得270万円(同1.2倍)から、300万円に拡大すると回答。「受給世帯のすそ野を広げる」基準の1.1倍(年)としています。



火葬待ち深刻

負担軽減に向け 協議約束

流山、柏、我孫子の3市で運営する「ウイングホール柏斎場」で、ご遺体を長期間火葬できない「火葬待ち」が深刻化。党派を超えて課題を共有し、負担軽減を協議する」と約束しました。

流山、柏、我孫子の3市で運営する「ウイングホール柏斎場」に、市長も「他市施設での火葬に対する負担軽減を協議する」と約束しました。

意見書 決意可

使途不明金の徹底究明・企業・団体献金の全面禁止を

日本共産党と他会派が共同して提案した「国会議員による使途不明金の徹底究明と企業団体献金の全面禁止に関する意見書」が全会一致で可決しました。

意見書では、政治資金パーティー・券購入を含めて企業・団体献金の全面禁止や、

「使途不明金」に関する政治家の証人喚問を行うことを求めています。

日本共産党は、「裏金」を『使途不明金』に変更を「など他会派からの修正意見を取り入れ、市議会の良識を最大限示せるよう努力してきました。」

2024年第1回定例会 星取表

会派	日本共産党				流政会					自民党		公明党		流山みらい															
	乾 光	高橋 和子	植田 和子	小田 桐仙	小沢 えみり	川本 大岳	渡辺 仁二	近藤 みほ	石原 修治	坂巻 儀一	笠原 久恵	青野 直	中川 弘	海老原 功一	桑畑 伴子	岡 明彦	戸辺 滋	野村 誠	うた 桜子	清水 大	西尾 段	楠山 栄子	中村 彰男	藤井 俊行	鈴木 ゆづけ	矢口 輝美	森田 洋一	阿部 治正	
令和6年度一般会計予算(可決)	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
介護保険料値上げ条例(可決)	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
流山市幼児教育支援センター附属幼稚園の廃園方針の見直しを求める陳情書(採択)	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
災害被災者の生活再建策等の充実を求める意見書(可決)	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

